

様式1

平成 31 年度 学校評価表

学校教育目標	夢チャレンジ ～かしこく やさしく たくましく～
--------	--------------------------

尾道市立三成小学校

a ミッション	小中連携を核とした組織的な研究による学力向上 ～NIC教育の充実・発信～	a ビジョン	活気と笑顔あふれる学校 ○児童の自己肯定感を高める学校 ○職員がやりがいをもって働ける学校 ○保護者が子供を安心して通わせる学校
---------	---	--------	---

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h	i	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値	達成度	評価		イ	ロ	ハ		
主体的に学び、自分の成長が実感できる児童の育成	授業改善により学力を高めることを通して、児童の学ぶ意欲を高める。	話型の活用により、相手を意識し、分かりやすく考えを伝えることのできる児童の育成	【教師・児童双方の自己評価】 学びの変革アンケート項目8（発表の工夫）：教師アンケート・児童アンケート共に、肯定的評価80%以上	80%										
		基礎力の向上	【学力】 国語科・算数科の単元末テストの平均通過率85%以上	85%										
	組織的な取組を通し、児童の自己肯定感を高める。	「三つの宝（あいさつ・掃除・時間）」の醸成	【教師・児童双方の自己評価】 （7・12・3月）「三つの宝」（挨拶・時間・掃除）アンケート：教師アンケート・児童アンケート共に、肯定的評価80%以上	80%										
	自己肯定感の向上		【自己肯定感】 （11月）アセス質問項目（自己肯定感）：肯定的評価の割合80%以上	80%										
	生活習慣の改善を通して、児童の気力・体力を高める。	体力の向上を図るために、遊びを通して体力づくりの習慣化を図る。	握力の数値が向上した児童の割合90パーセント以上	90%										
地域・保護者から信頼される学校	学校として統一感・一体感のある組織を作る。	保護者との連携を迅速かつ丁寧に行い、職員個々に差のないようにする。	保護者アンケートで「学校の対応に満足している」割合90%以上	90%										

【自己評価 評価】

A：100≦（目標達成）

C：60≦（もう少し）<80

B：80≦（ほぼ達成）<100

D：（できていない）<60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。